

「第48回南海放送賞」を受賞しました

理事長 川崎 壽洋

「南海放送賞」は、福祉活動や社会貢献活動において、特に著しい業績をあげた個人、団体や、身体障害等を克服して自立に努め、社会活動に積極的に参加している人などを表彰するもので、昭和42年に設立され今回で48回目となる歴史のある賞です。そんな栄えある賞をいただくことができました。

ふうしすてむは1997年に活動を開始し、2000年にNPO法人化して現在に至っています。現在では活動を開始した当時のメンバーはほとんど残っていないのですが、これまで関わって来られた歴代の人たちが設立時の想いや理念を継承し活動を継続してきた結果として、今のふうしすてむがあるのだと思います。

ふうしすてむの「ふう」は「Boundary Unfenced」の「B」と「U」の頭文字を取って付けられた名前なのですが、境界をなくし垣根を取っ払うという意味で、障がいのある人もない人も一緒にパソコンの使い方を学んで情報格差のない社会を目指そうということと活動を開始しました。目が見えない人、耳が聞こえない人、手が不自由でキーボードやマウスの操作が困難な人、言葉が話せない人など、様々な障がいがある人がいます。音声読み上げソフトや入力支援機器などをうまく活用してパソコンを操作できるようにになり、「コミュニケーションツール」としてパソコンを使っている人や、パソコンを使って仕事をしている人もいます。

2005年から就労支援にも取り組み2011年に福祉サービス事業の就労継続支援A型事業をスタートさせて現在職員も含めて約30名が働いています。仕事の内容も多岐にわたり、簡単なデータ入力から、チラシやポスターなど印刷物のデザイン、動画の編集、ホームページの作成や更新、業務用アプリケーションソフトの開発、パソコンの組み立てや修理なども行っていて、パソコンに関する業務全般を行っています。仕事の内容だけでなく、働き方も多様で、事業所に通って仕事をする人、在宅で仕事をする人、他の事業所などに行って仕事をする人もいます。

就労支援を始めた頃は身体障がいの人だけだったのですが、障がいの種別も多様化され、今では発達障がいや精神障がいの人たちが半数以上を占めるようになってきました。様々な障がいのある人がチーム組んで仕事を進めて行っているのですが、それぞれに障がいの特性もあり、苦手なこともあるのですが、得意な分野で頑張っていて、苦手なことは他のメンバーに助けをもらい、助け合いながらチームとして結果を出せば良いと思っています。

受注量も年々増えてきており、ふうしすてむだけでは仕事をこなせないことも多くなってきました。そのような場合でも、2013年の8月に県内でICTと印刷関係の業務を行っている就労支援事業所が集まって設立した共同受注窓口「えひめICTチャ

マニファクチャBUの時代 2005年～2010年

副理事長 二神 重則

2004年にそれまでのパソコン講習会とは一線を画した就労向け講習会をスタートした。民間助成金を頂き、様々な専門的な研修をしました。世の中はインターネットが普及し在宅で仕事ができる環境が整いつつありました。

2005年ふうしすてむの会員や受講者の中で在宅で働きたいとの希望者が集まり、在宅で仕事ができるシステムを目指しました。

結婚式プロフィールビデオ作成の仕事を、まるく株式会社の北野社長から紹介があり、希望者に愛媛県高等職業訓練校の『マルチメディアオーサリング科実務研修』を受託し研修を納め事業を始めた。これは現在のビデオ編集事業の基礎となりました。

manufacture (マニファクチャ)は産業革命以前の工場で工場制手工業と学校で習った。流れ作業の大量生産でなく分業や雇用もある手作業のイメージが、我々の目指す事業とよく似ているのでその名前を頂き「マニファクチャBU」としました。在宅での仕事は、休めない・機器のメンテナンス・学習などが課題としてあり、それらを解決するにはグループ員が力を合わせ、企画や営業をするセンター機能を持った組織の形成が必要だった。

事業で得た収益は、作業者：中間支援者：ふうしすてむに6：3：1の比率で配分した。とても少ない金額でした。当時の仲間の数人は亡くなり、数人は他の所で働き、数人が今一緒に働いている。苦勞をさせた感謝に堪えない。

当時、それらの解決のために行政への支援の申請や民間助成金の活用など様々な試みを行った。その間に知り得た教訓は我々の実績と信用の必要性だった。現在、我々がそれらを得つつあるのは、その間に知り得た多くの人達の助けと働いている人たちの力です。

2010年4月 地域の福祉作業所と共同で事業所「ひかり」を設立し就労継続支援A型を始め、2011年6月法人独立で就労継続支援A型を設立した。これにより在宅就業の課題であった中間支援者の給与と事業の継続性は解決し、「マニファクチャBU」の事業は終了した。

それらの経過は ふうしすてむホームページのリンク集、障害者在宅就業ネットワーク「我等、ハンディー持って働く輪！」に2007年6月よりブログで記録しています。

レンド事業組合(eTCA)通称「エイカ」に加入している15の事業所で仕事を配分してこなすことができるようになりました。それでも手が足りない場合には県外でICTを使った在宅就労の支援をしている事業所さんなどにもお手伝いいただいています。

2014年の4月に施行されました「障害者優先調達推進法」もありますし、2017年に開催されます愛媛国体や全国障害者スポーツ大会もあり、今後ますます仕事の受注が増えると思うのですが、他の事業所さんとも協力して、働いている人たちの収入アップにも繋げて行きたいですし、その中でスキルアップして、一般企業に就職できる人も出てくるのではないかと思います。

今回の南海放送賞の受賞を励みに、これからも頑張っていきますので、今後ともご支援・ご協力いただけたらと思います。よろしくお願ひします。



南海放送賞

主旨：南海放送賞は、福祉活動や社会貢献活動における業績が特に著しい個人および団体、それに身体障害を克服して自立につとめ、社会活動へ積極的に参加している人などを顕彰し、社会福祉の向上・発展に役立たせていただくことを目的としています。

<http://www.rnb.co.jp/node/11117>

第48回南海放送賞 他の受賞団体プロフィール

- 車椅子ツインバスケットボールクラブ 愛媛エンジェルス (新居浜市)
車椅子ツインバスケットボールを通して、障がいの有無に関わらず、共生できる社会を目指しています。
- 愛南町立 福浦小学校 (南宇和郡愛南町)
「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」で、最優秀に当たる文部科学大臣賞を2年連続 (平成24年度、平成25年度) で受賞しました。

特定非営利活動法人 ふうしすてむ 事務局

〒790-0821
愛媛県松山市木屋町3丁目12-7
TEL 089-923-5002 FAX 089-923-5020
<http://www.busystem.jp/>
info@busystem.jp

砥部事務所

愛媛県伊予郡砥部町八倉170
TEL 089-989-4400



年	「ふうしすてむ」誕生	ふうしすてむ 歴史
1997	1997年 特定非営利活動法人登録	障がい者のための基本的な生活支援
2000	2000年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2001	2001年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2002	2002年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2003	2003年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2004	2004年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2005	2005年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2006	2006年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2007	2007年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2008	2008年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2009	2009年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2010	2010年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2011	2011年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2012	2012年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2013	2013年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2014	2014年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援
2015	2015年 活動開始	福祉センターなどで障がい者支援

「ぶうしすてむ」の思い出

～平成26年度「第48回南海放送賞」受賞によせて～

村上 正人

「南海放送賞」受賞をきっかけに、十数年ぶりに「ぶうしすてむ」設立当初から共に活動していた元会員さんと連絡が取れ、お会いすることが出来ました。彼女も受賞のことをテレビで見ており、当時の活動を懐かしく思っていたそうです。ネットの力と「南海放送賞」のおかげで、早春から思いがけないプレゼントを頂いた気持ちです。久しぶりにお会いして、時間も忘れて昔の話に花が咲きました。

結局最後は、「お互い年を取ったね、時間が流れたね」でしたが、あの頃 大学出たての女の子が、背筋の伸びた素敵な女性になっていて、驚きました。

それでは、「ぶう」の思い出として、「ミスター Bu こと 二神さん」のことを、書かせていただきます。



二神さんが、「ぶう」に居てくれたから、私はここまで元気になれたのだと思います。一緒に活動をさせていただいている間に、ギランバレー症候群の後遺症のためどんで、もがいていた状態から這い上がる事が出来ました。

初めてのOA研修を受託した頃です。当時は、衣山に事務所は確保できたものの、パソコンの台数が足りず、長期の講習の経験もなく、私自身 体調に自信も無いような有様でした。

二神さん曰く、「始めなければ、始まらない」と有志に出資を募ってパソコンを確保し、

開講にこぎつきました。受講生は10名集まり、一人の退校者もなく無事3か月の長い講習を終える事が出来ました。閉講式の2月28日に大雪が降って、今治に帰るのに4時間以上かかったのを覚えています。閉講式が終わった後なので問題はありませんでした。が、天気まで味方につける(二)神業です。

この3か月間が、私の人生の歯車を負の回転から、正の回転に変えてくれました。それまで、家に閉じこもり気味だったのが、1日5時間の講習と今治・松山の往復、いやでも体調には気を配ります。また、講習会をやり通すと言う目標が、気持ちを前向きにしてくれました。信じる者は救われるでしょうか？

その後は、各地でパソコン教室を開催しました。それもデスクトップパソコンを持ち込んでです。

夏の大洲盆地、クリスマスイブの四国中央、近くでも西条…リハビリを通り越した筋トレです。体力に自信がつかしました。

でも、私も年を取りましたし、夏はおんまぐ祭りの花火も見たいし、車の中のXマステークキは寂しいです。是非、若手を育ててください。

2010年11月に開催された「法人設立10周年記念パーティー」に各地からお集まりいただいた方のお話の中で、二神さんの人脈・ネットワークの広さに感心しました。中には当時の講習会のことを感謝して下さる方もおられ、講習会をやって本当に良かったです。

二神さんは、記念パーティーのスピーチの中で感極まり、涙を流されました。

誰かが、「鬼の目にも、涙やなあ」

神になり、鬼になり、相変わらず元気な 二神さんです。

春が来た宮崎から、一足早いご挨拶を松山の「ぶうしすてむ」にお送りします。

私は、石井俊男と申します。 先ず、「南海放送賞」受賞おめでとうございます。I.T.を利用して世の人々に有益な情報を提供したその貢献に対する「ごほうび」という事で、大変喜んでます。

私は、旭化成に40年働いて、「イヒ!!」のコマーシャルで有名だったイヒくんのキャラクターモデルです。「デジタルを超えたアナログ人間」ということで、Ishii Toshioの文字をとり、I.T.を使って仕事の効率化を図りながら、そのE-メールの文字の裏の人柄を使って、人生を楽しもうという私の考えが段々浸透してきたことを身にしみて感じる受賞でした。私は英語とドイツ語を使って生業としてきましたので、I.T. (Information Technology) で言語の壁を超えて、一瞬で世界中の誰ともお話しできるって素敵なことですよ〜!! ♪井井

世界中の68億人が一挙に友達になるなんて。“イヒ!!”

人生、高齢化時代。 その長くなった時間をいかに楽しく過ごせるか。 ここに果たす「ぶうしすてむ」の力は大きいと思います。

とりあえず、健康に気をつけて、ボチボチ、いきましょね。

宮崎は、フラワーショーが始まりました。 東九州高速道路が出来て、臼杵から宮崎まで“2時間30分”で来れます。

お待ちしております〜。

石井 俊男
(原文のまま)

追伸

ぶ：ブ〜ブ〜言う人、言わない人も

う：うんと働き、うんと遊んで

し：幸せ心が決めるもの

す：すてきな情報みんなに届け

て：天国喜びお届けします。

む：無茶も言います、言わせます、みんなの光★ぶーしすてむ!!

高速バスの旅

その地にはそれぞれの歴史や風土があり、峰や山や峠と木々見渡す海浮かぶ島々や湾。そして土地に住む人々の家屋、それらがその土地らしい風景を生んでいます。

齢を重ねて急がないゆっくりとした旅をと思う時、高速・都市間バスは安価で旅の足としてよく使っています。3月1日は新宿のバスセンターを7時過ぎに出発し名古屋へ向かいました。中央道の調布・八王子を出ると山が迫ってきて甲府、諏訪湖の手前から雪になり高い所と思われました。長野県を過ぎ岐阜県に入ると中津川や木曾路の町の名を目にするようになり、1時過ぎに名古屋へ到着する5時間と少しの旅。全工程が雨と雪のため、裏富士や木曾御岳山は見えず残念でした。

東京から名古屋への高速バスは、東海道を走るものと2種あり、今回は山の中を走るものを選んでみました。

JR 東北バスの、八戸〜仙台は東北の三陸から豊かな盛岡の農村風景と右に岩手山や奥羽山脈の山々を見ながら走ります。仙台〜新潟は途中で会津磐梯山と猪苗代湖を見ながら自然の大きさを感じ走ります。盛岡〜宮古は並行して走る JR 山田線がありますが時間1本ですから興味深い乗ってみたい路線ですがバスにしました。都市間バスと書かれていましたが長距離の路線バスで2時間少々北上高地を走ります。道のそばには人のいなくなった家々が見え過疎地の寂しさが迫ります。

世界遺産の白川郷には、岐阜県の高山〜金沢行きのバスに乗りました。白川郷では高山で食べ損ねた飛騨牛を串焼きにしている700円で連れ合いと分けて食べました。グルメも味わいながら人がいっぱいの世界遺産を見て、金沢から娘の待つ福井へと向かいました。

新しい新幹線はトンネルが多いえに早くて景気をゆっくり楽しむ時間がありません。その点バスは乗用車よりも高い位置から見えるため風土を楽しむには向いていると思います。

奈良の八木駅から三重県の新宮市へ日本一長距離の路線バスが出ています。途中土佐勤王等の吉村寅太郎の「天誅組」で知られる十津川にも停車するとか行ってみたい。

(紅い八月)

受講生募集

パソコン講座の受講生を募集しています。

「ゆっくり」、「しっかり」、「楽しく」学んでみませんか？

平成27年度 初心者、シニアのためのパソコン講座

場所：ぶうしすてむ 庶務事務所

講座	内容	開催日	
		月曜・昼コース 13:30～15:30	水曜・夜コース 18:30～20:30
パソコン入門 (4回)	パソコン 最初の 一 歩	4月6日・13日・20日・27日	4月1日・8日・15日・22日
ワード入門 (6回)	文章作成の 基 本	5月11日・18日・25日 6月1日・8日・15日	5月13日・20日・27日 6月3日・10日・17日
エクセル入門 (6回)	表計算の基本	6月22日・29日 7月6日・13日・27日・8月3日	6月24日 7月1日・8日・15日・22日・29日
インターネット (4回)	インターネットを 楽 し む	8月10日・17日・24日・31日	8月5日・12日・19日・26日

4回コース 4000円+テキスト代 6回コース 6000円+テキスト代

・申込方法：TEL・FAXまたはメールにてお申し込み下さい

(ご希望講座名・お名前・ご住所・電話)

・受講の可否：講座開始の7日前にご連絡いたします。(最少4名で開講)

お問合せ・お申込み先

特定非営利活動法人 ぶうしすてむ 講習会係

住所 〒790-0821 愛媛県松山市木屋町3丁目12-7

電話 089-923-5002 FAX 089-923-5020 e-mail info@busystem.jp

★法人の性格上、申し込みの多い場合は障害をお持ちの方を優先することがあります。

感謝

平成26年11月～平成27年2月実施
高等技術専門学校 OA 関係科研修
受講生の皆様から頂いた色紙と観葉植物です



大切に育てます。ありがとうございました。

ぶうしすてむ 一同

編集後記

花粉シーズン到来!! 春が来るのはうれしいのですが、つらーい花粉も飛んできます。朝起きるとクシャミ、鼻水の洪水です。時にはティッシュでは間に合わずタオルが必要!! 外出すると目がかゆくて…。最近はいろんな対策グッズが出ていますね。今ほしいのはおしゃれな花粉対策メガネです。今年はバリエーションが多彩になっている様なので自分に合う一品を探してみようと思います。花粉対策万全にしてお花見に行きたいですね。 M.K